

訂正とお詫び

当問題集におきまして、以下の通り内容に誤りがございました。訂正させていただくとともに、皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

■ 3ページ 問題4の解答・解説

誤) a. 中高年の男性肥満者の割合は増加傾向で、30～60歳代の3割が肥満者である。

↓

正) a. 中高年の男性肥満者の割合は増加傾向で、30～60歳代の2割が肥満者である。

■ 10ページ 問題24の選択肢と解答

誤) 選択肢 ア： $a \cdot b$ イ： $b \cdot c$ ウ： $c \cdot d$ エ： $a \cdot d$

↓

正) 選択肢 ア～エを削除し、解答はbのまま

■ 11ページ 問題24の解答

誤) ア： $a \cdot b$ イ： $b \cdot c$ ウ： $c \cdot d$ エ： $a \cdot b$

↓

正) ア～エを削除(解答 b)

■ 17ページ 問題7の解答・解説

誤) 解答 ウ

↓

正) 解答 エ

誤) a. の解説 身体活動の多い仕事に従事している人は心臓突然死のリスクが低い。

↓

正) a. の解説文は全文削除

誤) b. 心肺持久力の低い人は高い人に比べて死亡率が低い。

↓

正) b. 心肺持久力の低い人は高い人に比べて死亡率が高い。

誤) c. の解説落ち

↓

正) c. 体力が高くなるにつれ、がん死亡のリスクは低くなる。

■ 20ページ 問題16の設問

誤) 16 メタボリックシンドロームの診断基準

↓

正) 16 メタボリックシンドロームの診断基準について正しいものを選べ。

■ 21ページ 問題16の解答・解説

誤) 解答：c

↓

正) 解答：ウ

■ 34ページ 問題11の設問

誤) 骨粗鬆症による骨折の後発部位はどれか。

↓

正) 骨粗鬆症による骨折の好発部位はどれか。

■ 34ページ 問題12の選択肢

誤) ア ($a \cdot b$)

↓

正) ア ($a \cdot c$)

■ 35ページ 問題12の解答・解説

誤) (解答の欠落)

↓

正) 解答：ア

■ 36ページ 問題18 (d)

誤) 狭心症は心筋梗塞よりも痛みが激しく、少なくとも30分以上持続する。

↓

正) 狭心症は心筋梗塞よりも痛みが激しく、少なくとも30分以上持続する。

■ 37ページ 問題19全文差し替え

問：心疾患患者における運動時の一般的注意について正しいものはどれか。

a. 気分の良いときにのみ運動する

b. 食後の30分後に運動を開始する。

c. 運動は気温などの環境条件に合わせて調整する。

d. 服装はできるだけ厚着をする。

選択肢：ア ($a \cdot b$) イ ($a \cdot c$) ウ ($c \cdot d$) エ ($a \cdot b$)

解答：イ

解説：

b. 食後は1～2時間以上あけてから運動する。食事による腸官の血液需要と運動による筋肉の血液需要の両者の増加に対して供給する血液循環能力の不均衡が生じる。

d. 適切な服装を着用する。

■ 51ページ 問題43の解答

誤) 解答：d

↓

正) 解答：a

■ 63ページ 問題4の選択肢 a. と解説 a.

誤) 選択肢 a. 心房と心室の間には心室に向かって開く弁がある。

↓

正) 選択肢 a. 心房と心室の間には心房に向かって開く弁がある。

誤) 解説 a. 心房と心室の間には心室に向かって開く弁がある。

↓

正) 解説 a. 心房と心室の間には心室に向かって開く弁がある。

■ 96ページ 問題90の解答

正) 解答：a

■ 97ページ 問題91の選択肢 c.

誤) 選択肢 c. 水中運動では体重は約50%になり、首までつかった状態では10%になる。

↓

正) 選択肢 c. 水中運動では体重は約50%になり、首までつかった状態では20%になる。

■101ページ 問題2の解説
解説 b, c. を削除（正しいため）

■103ページ 問題7の解答
誤) 解答 ア：a・b
↓
正) 解答 エ：a・d

■103ページ 問題8の選択肢
誤) 選択肢 エ：a・d
↓
正) 選択肢 エ：a・c

■105ページ 問題14の選択肢
誤) 解答 エ：a・d
↓
正) 解答 エ：b・d

■107ページ 問題19の選択肢 a.
誤) 選択肢 a. …筋力が多くの仕事をしていないからである。
↓
正) 選択肢 a. …筋力が多くの仕事をしているからである。

■113ページ 問題33の選択肢 a.
正) 文末の「肩は肩甲」を削除

■139ページ 問題35の解答
誤) 解答：c
↓
正) 解答：b

■161ページ 問題17の解答
誤) 解答：ウ
↓
正) 解答：ア

■209ページ 問題39の解答
正) 解答：エ

■220ページ 問題14の問い
誤) 問い スポーツの現場において怪我の発生頻度、箇所について正しい組み合わせを選べ。
↓
正) 問い スポーツの現場において怪我の発生頻度、箇所について正しいものはどれか。

■220ページ 問題16の選択肢
誤) ウ c・d
↓
正) ウ a・c

■227ページ 問題5
誤) d. HbA1c が3%
↓
正) d. HbA1c が5%

誤) 選択肢：エ a.d
↓
正) 選択肢：エ a.c

■241ページ 問題33の解答
誤) b
↓
正) c

■246ページ 問題1の選択肢 c. と ア
誤) 選択肢 c. 薬物療法、運動量の効果判定
↓
正) 選択肢 c. 薬物療法、運動療法の効果判定

誤) 選択肢 ア：a・b
↓
正) 選択肢 ア：a・c

■246ページ 問題3の問いと選択肢 a. c. d.
誤) 問い 高齢者の運動負荷試験を実施するにあたり特に注意することは何か。
↓
正) 問い 運動負荷試験を実施するにあたり特に注意することは何か。

誤) 選択肢 a. 初めは低い負荷強度から開始し、漸増量も小さくする。
↓
正) 選択肢 a. 初めは低い負荷強度から開始し、漸増量は大きくする。

誤) 選択肢 c. バランスが保てないので自転車エルゴメーターのほうが望ましい。
↓
正) 選択肢 c. バランスが保てない人では自転車エルゴメーターのほうが望ましい。

誤) 選択肢 d. トレッドミルには手すりをつけるのが最大 MET 値が不正確になる。
↓
正) 選択肢 d. バランスの悪い人のためのトレッドミルは手すりをつけるのが最大 MET 値が不正確になる。

解答は（ウ：c・d）そのまま

■253ページ 問題18の選択肢 c.
誤) 選択肢 c. 10oHg 以上低下する場合
↓
正) 選択肢 c. 10mmHg 以上低下する場合

■ 261ページ 問題12の解答・解説

誤) 解答 d (p1340 表2)

↓

正) 解答 c (p1411 図1)

■ 262ページ 問題15の解答

誤) 解答 エ

↓

正) 解答 イ

■ 264ページ 問題19の解答

誤) 解答 ウ

↓

正) 解答 ア

■ 279ページ 問題17の解答

誤) c

↓

正) ウ

■ 306ページ 問題37の選択肢 b.

誤) 選択肢 b. 基礎代謝量は安静座位で計測する。

↓

正) 選択肢 b. 基礎代謝量は安静臥位で計測する。